

「ダイバーシティ東京 プラザ」に新たなエンターテインメント 2017年秋「実物大ユニコーンガンダム立像」展示 2017年夏「THE GUNDAM BASE TOKYO」オープン

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区 代表取締役社長 菟田正信)は、「ダイバーシティ東京 プラザ」(所在:東京都江東区青海)のフェスティバル広場に、新たに「実物大ユニコーンガンダム立像」を本年秋より展示します。

また、7Fのエンターテインメント施設「ガンダムフロント東京」が4月5日を以て閉館し、株式会社バンダイによる新たな施設「THE GUNDAM BASE TOKYO(ガンダムベース東京)」が本年夏にオープンします。ガンダムファンに向けた情報発信の拠点として、国内最大規模の「ガンプラ」総合施設になります。

「ダイバーシティ東京 プラザ」は、2012年4月の開業以降、国内外より多くのお客さまにご来場いただいております。「劇場型都市空間」というコンセプトのもと、ショッピングのほかにも、遊び、くつろぎ、そして驚きや感動を体感いただけるような“東京の名所”として、今後もさらなる取り組みを行ってまいります。



©創通・サンライズ

「実物大ユニコーンガンダム立像」イメージ

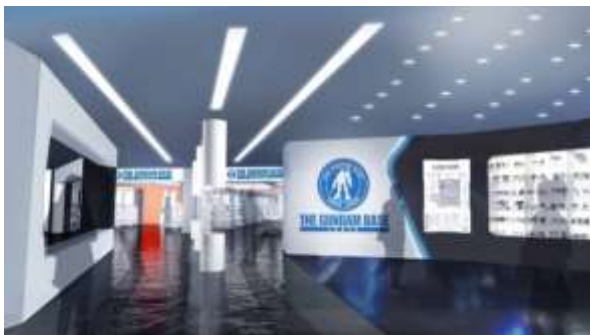
■ THE GUNDAM BASE TOKYO(ガンダムベース東京)

国内初の「ガンプラ」(「ガンダムシリーズ」のプラモデル)を主体とした総合施設です。1980年に発売した最初のガンプラから最新のガンプラまで約2000種類を用意し、全世界・全世代のガンプラファンに向けて、「つくろうガンプラ!」をテーマとした「ガンプラ」のさまざまな情報や魅力を本施設から世界に発信していきます。

[施設運営] 株式会社バンダイ

[オフィシャル HP] <http://www.gundam-base.net>

[入場料] 無料



「THE GUNDAM BASE TOKYO」イメージ

※「ガンダムフロント東京」内にある「STRICT-G」は「THE GUNDAM BASE TOKYO」の開業に合わせリニューアルします。

■機動戦士ガンダムUC

『機動戦士ガンダムUC』は、『機動戦士ガンダム』から続く“宇宙世紀”を舞台とした物語の新章として、作家・福井晴敏による同名小説を2010年から株式会社サンライズが映像化したアニメーション作品です。

『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』の3年後を舞台に、主人公バナー・リンクスが純白のモビルスーツ、「ユニコーンガンダム」と出会い、地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」との戦乱の中を生き抜く姿を描きます。重厚なストーリーと魅力的なキャラクター、カキハジメ氏によるメカニックデザインは広くガンダムファンに受け入れられ、小説累計300万部、Blu-ray&DVD累計190万枚、総有料配信数100万回を超える大ヒット作品となりました。

[オフィシャルHP] <http://www.gundam-unicorn.net/>



©創通・サンライズ

<添付資料>「ダイバーシティ東京 プラザ」概要

所在地	東京都江東区青海1丁目1番地
事業者	青海Q区画特定目的会社
交通	東京臨海新交通臨海線(ゆりかもめ)「台場」駅から徒歩1分 東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート」駅から徒歩1分 首都高速11号台場線「台場」ICから約1km
営業時間	ショッピング・サービス 10:00~21:00 フードコート 10:00~22:00 レストラン 11:00~23:00 ※一部店舗により異なる
敷地面積	約32,900㎡(約9,950坪)
店舗数	商業施設部分:約150店舗
構造規模	商業施設・駐車場部分:SRC造 地下1階地上9階建
延床面積	商業施設・駐車場部分:約140,200㎡(約42,410坪)
貸付面積	商業施設部分:約47,000㎡(約14,220坪)
駐車台数	約1,400台
商業施設運営管理	三井不動産商業マネジメント株式会社
ホームページ	www.divercity-tokyo.com